

世界近現代の歴史 1 学期中間考査に代わる課題

生徒番号（ ） 名まえ（ ）

次にあげる現代の課題について、これまで出した課題を踏まえ、答えよ。

1. 1987 年に EU（ヨーロッパ連合）への加盟を申請したトルコは、それから 30 年以上たつ現在も加盟を認められていない。EU 側は、表向きはトルコが抱える民主化や人権問題を加盟不認定の理由としてきたが、もっとも大きな原因は、現在の 27 の加盟国とトルコとの決定的な違いだと言われている。それは何だと考えられるか。

2. 現在の南北アメリカ大陸において、先住民である“インディオ”の数が少ないのはなぜか。

3. 「ルネサンス」とは“（古代ギリシア・ローマ文化の）復興”という意味であるが、なぜそのようなことが起きたのか、中世のヨーロッパと比較して述べよ。

4. 現在の西ヨーロッパ諸国の経済発展は、近代の宗教改革と関係があると言われている。どうか説明せよ。

- ・ この課題は、1学期前半の取り組みに対する評価の中心となります。
- ・ この用紙をプリントアウトしたものに解答するか、同じような様式を別紙に作って解答してもよろしい。ただし、この用紙はA4サイズなので、それと同等の解答用紙とすること（あくまでもこの用紙に書ける解答量を基準とする）。
- ・ 提出は、解答した用紙をPDFファイル化し、メールで学校へ送りなさい。この場合、解答用紙は保管しておいて次回登校時に提出すること。メールでの提出期限は5月20日(水)23:59とします。
- ・ メールでの提出が難しい場合は郵送でも構いません。その際は22日(金)必着で解答用紙原本（コピーでないもの）を学校まで送りなさい。

（出題責任者 寺田）